

# のたまご



## 市議会だより



第4回 グリーンパークトライアスロンin加西  
(北条鉄道と並走中)

### 9月定例会(9.1~9.24)を開催

#### ページ

- ② 市民アンケート集計結果
- ④ 平成25年度決算を認定
- ⑥ 9月定例会提出議案
- ⑦ 委員会審議
- ⑧ 議決結果
- ⑨ 質疑・一般質問
- ⑬ 市議会トピックス、12月定例会の日程

No.141

2014.11

兵庫県加西市議会

題字 三宅羅山 書

# 「加西市議会に関する市民アンケート」の結果を報告します

## アンケートへのご協力ありがとうございました。

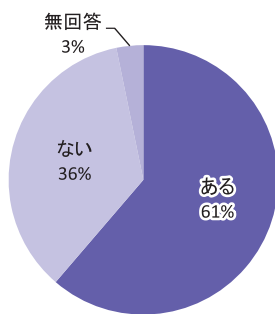
平成22年6月の議会基本条例の制定以降、この条例を遵守、実践することで議会運営や議会活動について様々な改善を図ってきたところです。この議会に対する率直なご意見をいただくため8月に実施した「加西市議会に関する市民アンケート」について、その結果の主なものをご報告します。この結果については、現在行っている議会基本条例の検証、また今後の議会運営や活動に生かすべく議論していきます。なお、アンケート結果と意見は、議会ホームページと市役所1Fロビーにて公開しています。また、議会基本条例の検証結果については、次号の議会だよりで報告する予定にしています。

○アンケートの配布数は14,991で、回答数713、回答率4.75%でした。

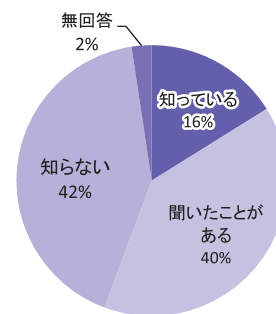
### 問 年齢及び性別

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
人数	3	18	52	95	250	295	713
率	0.4%	2.5%	7.3%	13.3%	35.1%	41.4%	100%
内訳	男性	1	8	21	52	196	460
	女性	2	10	31	43	54	253

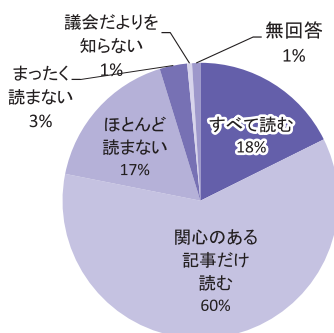
### 問 市議会に関心がありますか。



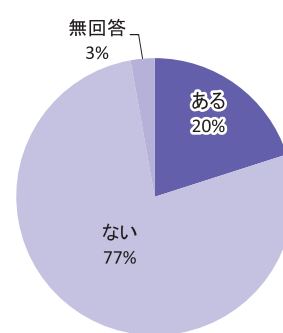
### 問 「加西市議会基本条例」について知っていますか。



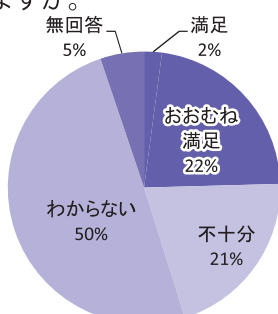
### 問 年4回発行されている「市議会だより」を読んでいますか。



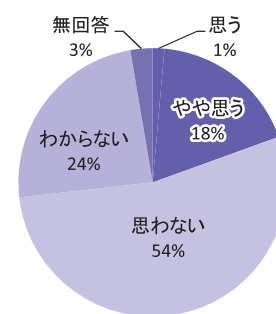
### 問 市議会のホームページを見たことがありますか。



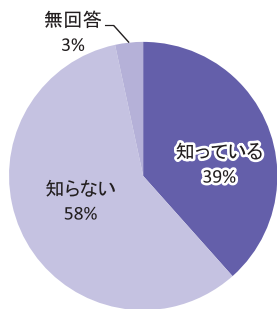
### 問 ホームページやインターネット中継、市議会だよりにより提供や公開している情報について、どう思われますか。



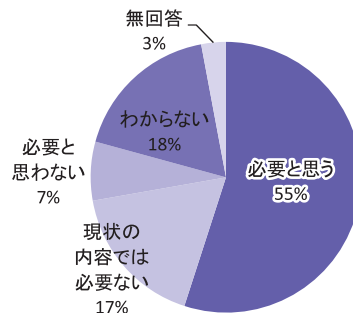
### 問 あなたの意見や市民の意見が、市議会に反映されていると思いますか。



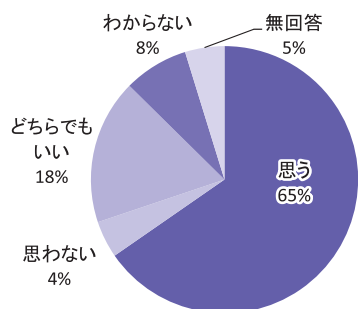
**問** 議会で審議した内容や結果の報告と市政についての意見交換会を行っている議会報告会を知っていますか。



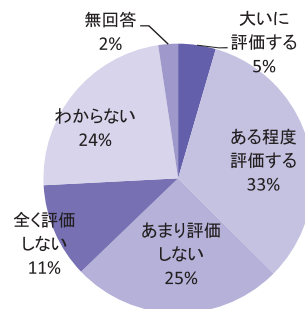
**問** 議会報告会は必要と思いますか。



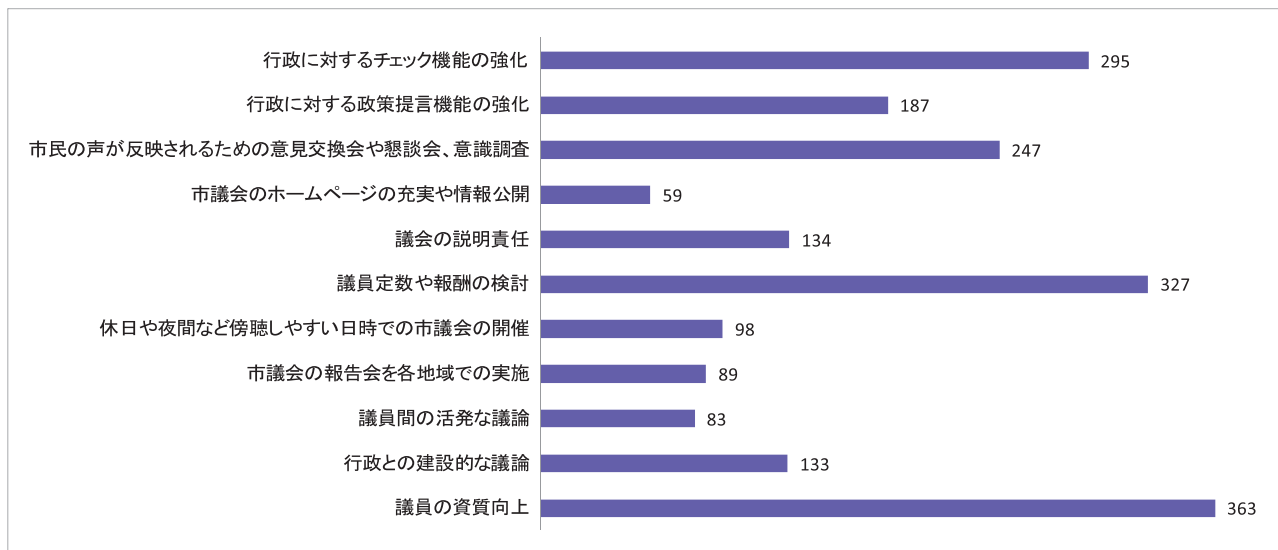
**問** 議会や議員に対して、意見や要望を発言して意見交換する機会が必要だと思いますか。



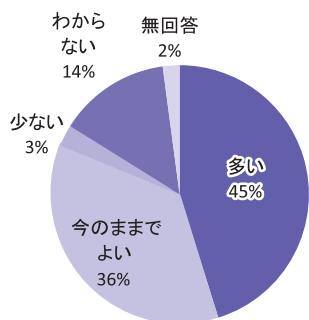
**問** 改革に取り組んでいる現在の市議会をどのように評価しますか。



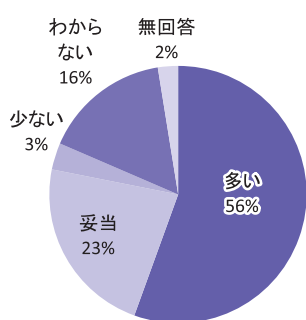
**問** 市議会はどのような改革が必要だと思いますか。(複数回答可)



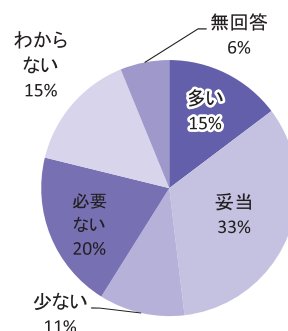
**問** 現在の議員定数は15人ですが、議員定数について、どのように思いますか。



**問** 現在の議員報酬は月額36万9千円が支給されていますが、どう思いますか。



**問** 議員が調査研究するために必要な経費を政務活動費として、議員1人あたり年間10万円が支給されていますが、どう思いますか。



## アンケートにおいて関心の高かった項目の現状についてご報告します。

### ◆議員定数

- ・現在は条例で15人と定めています。平成23年4月以前の18人から3名減となっています。
- ・全国平均では、人口5万未満の市で18.3人となっています。加西市を除く北播磨4市は16人(次期改選時の定数)となっています。

### ◆議員報酬

- ・月額が369,000円(議長は475,000円、副議長は400,000円)、期末手当が年間3.95ヶ月(加算率15%)となっており、年額にすると5,913,224円となります(期末手当は特例条例で0.45ヶ月カットした数値です)。
- ・委員長等の役職手当、日当や交通費等の費用弁償はありません。
- ・議員用の健康保険や年金はありません。(議員年金は平成23年6月に廃止されました。なお、廃止時点において受給資格を満たしていた議員は年金を受給することができます。)
- ・加西市を除く北播磨4市の平均は、377,425円となっています。

### ◆政務活動費

- ・年度当初に交付申請のあった会派(1人会派も含む)に対して、所属議員1人当たり年間10万円で計算し、前払いで支給しています。平成26年度は5会派中、3会派が交付申請をしています。
- ・使用できる範囲は条例で規定され、研究研修費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報費、広聴費となっています。例えば、加西市議会では事務所の経費や人件費に使用することはできません。新幹線のグリーン車料金に充てることもできません。
- ・調査(行政視察)を実施した場合は、調査報告書を作成し議長に提出するとともに、議会ホームページで公開しています。
- ・年度末には収支報告書に全ての領収証原本を添付して議長に提出し、議長と副議長とで内容を確認しています。平成25年度の収支報告は、議会だよりNo.139(2014年5月号)に掲載しています。また、議会ホームページでは収支報告と調査報告書を公開し、市役所1Fロビーでは領収書の写しも含めて報告書の全てを公開するとともに必要な方にはコピーをお渡ししています。過去の分についても、議会事務局で閲覧やコピーが可能となっています。
- ・残金がある場合は返還しています。平成25年度は交付申請した3会派とも残金が生じたために返還しています。

## 平成25年度決算を認定

9月定例会では、平成25年度決算案件(一般会計、特別会計、企業会計)9件が上程され、分割付託された総務委員会と建設経済厚生委員会において、3日間にわたり慎重審議を行い、認定となりました。

一般会計の決算額は、歳入231億885万256円、歳出228億6,383万7,321円、翌年度への繰り越し3,328万7,000円を差し引いた実質収支額は2億1,172万5,935円となっています。

各委員会において、執行者に対し以下のとおり意見・要望が述べられています。その一部を掲載しています。

### 一般会計決算

#### 【歳入】

- 納税の公平感を維持するため、徴収及び不納欠損処理は、法に基づき明確な処理をしていただきたい。

#### 【歳出】

##### (ふるさと創造部)

- 北条鉄道の観光・イベントも重要ではあるが、基本である安全運行のために施設整備を進め、また、公共交通を守るために引き続き支援していただきたい。

- デマンド交通について研究し、また、ふるさと創造会議との協力体制を視野に入れながら、加西市に合った独自の交通システムを確立していただきたい。

- 播磨国風土記1300年祭プレ・本イベントに向けて一層の盛り上げに努め、また、事業を一過性にする事なく継続していただきたい。

- 地域担当職員には、ぜひ、ふるさと創造会議の重要な位置付けである事務局を担い、立ち上げに尽力していただきたい。

#### (財務部)

- 古法華自然公園の使われなくなって放置されている遊具を早急に撤去し、ベンチ等の設置を検討していただきたい。
- 入札制度改革及び公契約条例の制定について進めていただきたい。

#### (総務部)

- 職員数の調整で人件費削減を図るのではなく、必要に応じてしっかりと人材の確保をしていただきたい。
- 子育て支援は重要な課題だが、職員人件費を充てるのではなく、事業を取捨選択の上、本来あるべき形で実施していただきたい。
- 消防団による自治防災活動を維持するために、あり方や待遇についての議論を重ね、改革に一定の成果が出るよう努めていただきたい。

#### (健康福祉部)

- いきいき委員会や各種団体へ、望ましい活動のあり方をアドバイスしていただきたい。
- 健診・検診の数値について分かりやすく説明し、市民が受診しようと思えるような啓蒙をしていただきたい。
- 行政・病院が連携し、糖尿病などの予防施策について検討していただきたい。

#### (地域振興部)

- 空き家バンクについて、他部署の事業との組み合わせや、貸し手と借り手のマッチングについて工夫していただきたい。

- 地産地消について、認証制度の仕組みをつくるなど、生産意欲を高める取り組みを実施していただきたい。
- 観光サインについて、統一するなどの整備を行い、充実させていただきたい。

#### (都市整備部)

- 県道の除草は、市が費用をもらった上で行う等、連携を検討していただきたい。

#### (生活環境部)

- 野焼きの禁止について、周知徹底すると共に、パトロール時間帯を変えるなど検討していただきたい。
- 野生生物保護地区を守っていくために、国や県に働きかけていただきたい。
- ごみ処理の広域化が今後10年間で実現できるよう、協議の場では強く意見を述べていただきたい。

#### (農業委員会)

- 地籍調査や農地の無断転用等への対応は、庁内の調整・連携をとって実施していただきたい。

#### (教育委員会)

- いじめ事例の要因分析を徹底的に行い、関係者全員で共有して今後の対応に生かしていただきたい。
- 深刻な図書離れに対応するべく、利用度の高い資料の充実などの活用方法を検討していただきたい。

## 水道事業会計決算

- 健全な会計ができるように、県企業庁や市川町との料金値下げ交渉を真摯にお願いしたい。
- お客様センターと連携を密にとりながら、過年度分の未収件数や金額を減らすよう努めていただきたい。

## 下水道事業会計決算

- 利率の高い企業債については、粘り強く交渉して借りかえができるよう努めていただきたい。

## 病院事業会計決算

- 利率の高い企業債については、国や県に要望するなどして借りかえが可能となるよう努めていただきたい。

# 9月定例会（9月1日～9月24日）

## 提出された主な議案

### ○議案第49号 加西市農業共済条例の一部を改正する条例の制定について

損害評価会委員の委嘱については、議会の同意を要することと定めているが、条例第89条第2項第1号において地区代表農会長と特定しているため、同号に基づき委嘱する場合は議会の同意を省略できるよう改正するもの。

### ○議案第53号 加西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

子ども・子育て支援法の制定により、全ての子供が健やかに成長するために、適切な環境が等しく確保されることを目指して、加西市の特定教育、保育施設及び特定地域型保育事業に関する利用定員、内容、運営規定等についての基準を定めるもの。

### ○議案第55号 加西市学童保育園の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

平成27年度より、学童保育園の入園対象児童を、小学校に就学する1年生から6年生までの全学年に拡充しようとするもの。

### ○議案第61号 平成26年度加西市一般会計補正予算（第2号）について

- ・財産管理費（劣化の著しい市役所庁舎の外壁タイルの改修を行い、庁舎の耐震化を推進するもの）
- ・企画費（北条鉄道の経常損失にかかる北条鉄道運営費補助金等）
- ・市民参画推進費（地域活性化に取り組むための地域おこし協力隊運営費、ふるさと創造会議交付金、社会起業家誘致事業委託料等）
- ・電算処理費（社会保障・税番号制度に対応するためのシステム改修委託料及び中間サーバー利用負担金）
- ・災害対策費（空き家等を適正に管理するための老朽危険空き家撤去事業補助金等）
- ・社会福祉施設費（基本協定書に基づき平成25年度善防園指定管理料の精算を行うもの）
- ・老人福祉費（県補助金を活用し、小規模多機能型居宅介護施設の消火設備等設置に対し補助金を交付するもの等）
- ・児童福祉総務費（県の補助金の交付決定に伴い、民間保育所整備費市費補助金を減額するもの等）
- ・児童福祉施設費（泉第一保育所の幼児園対応工事にかかる設計監理委託料及び工事請負費等）
- ・学童保育費（賀茂・宇仁学童保育園の新規開設に向け、両園を整備するもの等）
- ・保健衛生総務費（寺山配水池の緊急遮断弁整備事業に対し、事業費の一部を水道事業会計に繰り出すもの）
- ・予防費（予防接種にかかる健康被害に対し、医療手当を給付するもの）
- ・農業委員会費（県補助金を活用し、農地台帳システムを改修するもの）
- ・農業振興費（県補助を活用した担い手育成施設整備事業委託料、集落営農組織高度化促進事業補助金等）
- ・農地費（多面的機能支払推進交付金の負担割合変更による増等）
- ・林業振興費（県補助金を活用した住民参画型里山林再生事業補助金）
- ・商工振興費（夜間安全対策のため、加西工業団地に街路灯を設置するもの）
- ・道路維持費（通学路安全対策等のための道路修繕工事費）
- ・河川総務費（県補助金を活用し、河川環境整備事業補助金を増額するもの）
- ・常備消防費（加西消防署及び加西市防災センターの空調機が経年劣化により作動不良になったことに伴う、機器更新に対する負担金）
- ・文化財発掘調査費（業務量の増加に伴い、文化財専門員を新たに任用するもの等）
- ・農業施設災害復旧費（台風11号により被害を受けた農業用水路の復旧工事を行うもの）
- ・財政調整基金費（前年度の決算剰余金のうち2分の1以上を財政調整基金に積み立てるもの）
- ・鉄道経営対策事業基金費（北条鉄道の固定資産税相当分を基金に積み立てるもの）

# 委員会審議

## 総務委員会

### ○特定教育・保育施設等の運営基準を定める条例(議案第53号) (主な審議内容)

**問** 幼稚園と認定こども園の違いについて。

**答** 幼稚園は加西市が平成16年度に創設した独自制度で、既存の幼保が合同保育を行うものです。対して、認定こども園は、加西市のような先進事例を基にして国が新たに定めた基準で運営するものです。基本的に目指すところや実態は同じですが、私立園においては財源措置と寄附制度に相違点があります。

**問** 新規の私立認定こども園に対する公立園の競争力は。

**答** 園舎の老朽化など課題も多いですが、新しい園の建設等も視野に入れ、地域と協議しながら整備を進めて、良い競争ができるよう努めます。

**意見** 根拠法によって制度が乱立することは、保護者や転入者にとって分かりにくい。確固たる方針を持ち、加西市の幼児教育を実践してほしい。

(議決結果)

全会一致で可決

### ○学童保育園の設置に関する条例の一部改正(議案第55号) (主な審議内容)

**問** 低学年に加えて、高学年の学童保育が開始されるが、その受け入れ体制は。

**答** 年齢幅のある複数の子供を預かるのは現場の力量によるところが大きく、高学年児童の増加や運営の様子を見ながら、配置を考えていく予定です。

**意見** 6年生まで拡大する必要性は理解するものの、園に行かない児童は友達と一緒に過ごせない側面もある。

また、中学校に上がると受け入れがなくなるため、既に問題とされている中1ギャップを助長することになりかねない。

(議決結果)

全会一致で可決

### ○一般会計補正予算(議案第61号) (主な審議内容)

**問** 地域おこし協力隊について。

**答** 集落活性化事業の支援者を、期限付き(来年1～3月)で2名募集予定です。また、隊員へは報償費として賃金支払いすることで、営利事業等にも従事できるよう配慮しています。

**問** 老朽危険空き家撤去事業の補助金の増額について。

**答** 条例制定後に検討した、ほとんどの案件が自治体ではなく業者施工となる点、また、撤去後に産廃処理場へ運搬し処理する必要があるため、クリーンセンターの減免対応では難しく、50万円を増額したものです。

**意見** 旧の公会堂撤去に関して、本来所有管理をすべき自治体が管理不全な状態として補助申請し、老朽危険空き家と認定される流れは理解しがたい。

空き家等の適正管理に関する条例では、自治会自身が所有者であることを想定していないと考えられ、本条例の適用には無理がある。集会所設置事業補助金交付要綱において、建設・改築とあわせて、撤去についても補助できるという内容に改めた上で適用するべきではないか。(本会議最終日より)

(議決結果)

全会一致で可決

## 建設経済厚生委員会

### ○加西市農業共済条例の一部改正(議案第49号) (主な審議内容)

**問** 経緯と近隣の状況について。

**答** 審議の必要性や、地区代表農会長以外の履歴公表が望ましいか等の議論がありました。単独の農業共済事業を行う県下市町のうち、加西市を含めた6市が議会同意を必要とし、特に触れていないのが9市です。また、広域組合がとり行う市町は同意不要となっています。

(議決結果)

全会一致で可決

### ○一般会計補正予算(議案第61号) (主な審議内容)

**問** 加西工業団地への街路灯設置工事について。

**答** 歩道の植栽帯に歩車道照明(ポール高5.5m、16基)を設置予定です。太陽光パネルの使用についても検討しましたが、電力量不足により照度が低く、コスト高となるため使用を見送っています。

**問** 担い手育成施設整備事業計画について。

**答** ビニールハウスを整備し、特産物の生産拡大と品質向上を目指します。研修では主に葉物野菜の技術指導を行い、愛菜館への出荷までの流れを検討しています。

(議決結果)

全会一致で可決

## 第253回 加西市定例会議決結果一覧 平成26年9月1日(月)～9月24日(水)

### ■全会一致で可決、認定した議案

議案第48号	加西市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案第49号	加西市農業共済条例の一部を改正する条例の制定について
議案第50号	加西市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第51号	加西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第52号	加西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第53号	加西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第54号	加西市保育の必要性の認定に関する条例の制定について
議案第55号	加西市学童保育園の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第56号	播磨内陸広域行政協議会規約の変更について
議案第57号	農作物共済の無事戻金の交付について
議案第58号	畑作物共済の無事戻金の交付について
議案第59号	園芸施設共済の無事戻金の交付について
議案第60号	字の区域の変更について
議案第62号	平成26年度加西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
議案第63号	平成26年度加西市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
議案第64号	平成26年度加西市水道事業会計補正予算(第1号)について
議案第66号	平成25年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について
議案第67号	平成25年度加西市介護保険特別会計の決算認定について
議案第69号	平成25年度加西市公園墓地整備事業特別会計の決算認定について
議案第70号	平成25年度加西市農業共済事業会計の決算認定について
議案第71号	平成25年度加西市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
議案第72号	平成25年度加西市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
議案第73号	平成25年度加西市病院事業会計の決算認定について

### ■賛否の分かれた議案(採決の行われた順に掲載)

○…賛成 ×…反対

議案	松尾幸宏	植田通孝	深田真史	中右憲利	長田謙一	衣笠利則	高橋佐代子	別府直	黒田秀一	井上芳弘	森元清蔵	三宅利弘	織部徹	森田博美	土本昌幸	議決結果
議案第61号(修正案) 平成26年度加西市一般会計補正予算(第2号)について(修正案)	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	議長	×	×	×	×	修正案否決(賛2、反12)
議案第61号 平成26年度加西市一般会計補正予算(第2号)について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	原案可決(賛12、反2)
議案第65号 平成25年度加西市一般会計の決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	原案認定(賛13、反1)
議案第68号 平成25年度加西市後期高齢者医療特別会計の決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	原案認定(賛13、反1)
請願第1号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択に関する請願書	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案採択(賛11、反3)
意見書案第1号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書(案)	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決(賛11、反3)



# 9月定例会

ここが聞きたい  
市政をただす

## 質疑・一般質問

9月10日、11日の本会議では、質疑2名、一般質問12名の議員が発言し、議案や市政全般にわたり活発な質問を行いました。(発言順に掲載)  
その他の質問については、議会中継や会議録検索システム(12月中旬に掲載予定)でご覧いただけます。

- 質疑…市長から提案された議案等の議題となっている案件に対し、不明確な点を問い、案件の提出者等に説明や意見を求めること。(1人当たりの制限時間は40分)
- 一般質問…市長を初めとする執行機関に対し、市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて問うこと。(1人当たりの制限時間は60分)

### 教育問題について

### 一般質問



織部 徹 議員  
(21政会)

#### 児童生徒の安全対策について

**問** 最近、倉敷市で小学校5年生の女儿が誘拐監禁、また、同時に姫路市でも中学校の女子生徒を2週間監禁する事件が発生している。そこで、加西市の不審者の出現状況と、保護者への通知及び情報の発信方法についてお聞きしたい。

**答** 8月末現在、市内の不審者情報は11件、児童生徒の登下校時の声かけや写真撮影事案が8件、露出事案が2件、その他1件で、小学生7件、中学生3件、高校生1件です。

不審者情報は、総合教育センターより学校、PTA役員、青少年健全育成会役員、青少年補導委員、そして警察

等への連絡体制があり、また防犯ネットやメール等でも発信しています。また、保護者へは、学校や子供を通じて、口頭・連絡帳・文書等で通知しています。

**問** 不審者出現(全11件)のうち、8件が富合・九会地区におけるものであるが、自動車の色やナンバーなどから不審者の特定はできないのか。

**答** 警察が不審者を特定するには、被害児童生徒、学校などの関係者からの情報を、今以上に即時に集めることが重要と考えます。

**要望** 子供を取り巻く環境は本当に危険がいっぱいです。警察等と連携し、児童生徒の安全対策に十分に取り組んでいただきたい。

#### 北条中学校の自転車通学について

**問** 北条・富田地区代表区長、北条・北条東・富田小学校PTA会長の

方々から7月2日に提出された、北条中学校の自転車通学についての要望書をどう受けとめておられるか。

**答** 要望書を受け、生徒の負担軽減と安全面を考慮し、しっかりと取り組まなければと考えており、7月のPTA臨時常任委員会において検討を進めてきました。そして、危険箇所の確認や自転車での通行禁止箇所の決定など、安全面に配慮した上で、本年度夏休みの部活動において自転車通学を試行しました。

その後、生徒及び常任委員会の方々にアンケート調査を実施し、危険箇所・意見要望・対策等について取りまとめ、現在、常任委員会で話し合いを進めているところです。

#### ■その他の質問項目

- ・県道下滝野市川線の歩道整備について

# 市内にある高校の活性化について

## 一般質問



中右 憲利 議員  
(21政会)

**問** 播磨農高については特色ある高校で、これから大きく伸びる高校であると思う。

一方、北条高校については、「市内にまともな進学校がない」「いい大学に行くためにはお金と時間をかけて遠くの高校に行かなければならない」という市民の不満をよく耳にする。

加西市の住環境を良くし、人口を増やしていくという観点から考えて、北条高校がかつてそうであったように、入るのはそんなに難しくはないが、毎年超難関大学にも入る生徒

がいるという、幅の広い高校に戻していくことが重要と考えるが、どのように考えられているか。

**答** (市長) 北条高校の活性化につきましては、そのまま加西市全体の活性化に結び付くと考えております。北条高校の現状が人口流出の一因になっているということも事実であると思えます。

そういう認識から単に県教委に任せる、県にお願いするという考えから一步踏み出すべきと考えております。

8月15日には北条高PTA会長、加西市連合PTA会長、加西商工会議所会頭と、ある意味市が一丸となって、北条高校活性化のための陳情を県教育長にしてきたところです。

今、北条高校には校長先生をはじめ、素晴らしい志をお持ちの先生方がたくさんいらっしゃいます。また、

市民の皆様の評価も確実に高まりつつあると認識しております。

今後、生徒に限らず先生方も、加西市を舞台に活躍できるよう支援していく中で、さらに市民から信頼され、市民だけでなく市外からも期待される北条高校像が実現されるものと考えています。そのため、引き続き市長にしかできない事を私はしっかりやっていくつもりです。また、市民の皆さんにもご協力をいただきたいと思いますところと

## ■その他の質問項目

- ・市内基幹道路の整備について
- ・北条旧市街地の整備について
- ・市有地の宅地開発について
- ・介護保険事業、特に地域密着型サービスの現状と今後の方針について

# ニュータウン・ベルデしもさとについて

## 一般質問



松尾 幸宏 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 旧の下里小学校跡地のニュータウン・ベルデしもさととは、加西市のグリーンエナジーシティ構想のうち、グリーントウン計画にのっとり計画された宅地だが、分譲開始までのスケジュール、販売価格、契約時の特約等の条件、また、グリーンエナジー構想がどの程度反映されているのかお聞きしたい。

**答** 〈スケジュールについて〉  
現地工事、分筆業務、確定測量等の12月末完了を目指しており、来年2月初旬に1区画当たりの面積、分譲価格、申込方法等の必要事項

を公示する予定である。また、2月下旬に現地での見学会を行い、平成27年4月には申込受付を開始する予定である。

〈販売価格について〉

1 区画70～80坪で500～600万円台、坪単価8万円前後の予定である。

〈契約時の特約等の条件(宅地分譲要綱)〉

- 1、宅地引き渡しの日から3年以内に建築工事を完了し居住すること。
- 2、転売もしくは賃貸については、宅地引き渡しの日から5年間行えない。
- 3、建物の用途は、申込者みずからが居住するための、1戸建て専用住宅、または店舗兼住宅に限る。
- 4、上記の分譲条件に違反した場合は、5年間の買い戻し特約(登記)を適用する。

〈グリーンエナジー構想の反映〉

太陽光パネル発電装置の設置も分譲条件にしたいと考えている。

創エネ、省エネ、蓄エネ等の機能を持つ、環境への負荷が少ないグリーンハウスの建築促進を図るため、太陽光発電や蓄電池、LED照明など13の対象設備を対象に補助金の交付を行う予定である。また、集会施設の「夢っ子ハウス」にソーラーパネルと蓄電施設を設置して、ハウス内と隣接公園のトイレへ電気を供給する予定である。

〈最後に〉

自治会活動等地域づくりに参加できる方、グリーンエナジータウン「ベルデしもさと」のコンセプトに同意できる方等も要綱に定めているが、今後若者世代や子育て世代の方が優先に購入していただける方法を、さらに検討したいと考えている。

## ■その他の質問項目

- ・グリーンエナジーシティ構想について

## 若者が主役のまちづくりについて、学校給食について

### 一般質問



衣笠 利則 議員  
(21政会)

### 若者が主役のまちづくりについて

**問** 若者を中心としたまちづくりの目的、趣旨について。

**答** 加西市若者主役計画とは、加西市第5次総合計画、加西市次世代育成支援対策後期行動計画、第2次加西市男女共同参画ゆめプラン、加西市行財政改革プラン等の中から、若い方々が加西市で生活をするためには、どのような施策が必要であるかをまとめ

たものです。

目的は、次世代を担う若い人たちが、加西市で結婚し、定住し、働き、充実した人生を過ごせる町をつくることです。趣旨は、若年労働者の雇用形態の変化、若者が社会参加する機会の減少等を改善するべく人口増施策を展開するものです。

**問** ふるさと創造会議と若者主役のまちづくりとの関係は。

**答** ふるさと創造会議は、地域住民みずからが携わり、そして、地域コミュニティの活性化・強化を図ることで持続可能なまちづくりを目指しています。

一方、若者が主役のまちづくりは、加西市外からも若い人を招き入れ、市全体の活性化の主体になってい

ただこうとするものです。

### 学校給食について

**問** 現状、価格、地産地消の進捗状況について。

**答** 現状として、市内の単独調理場整備、給食費の統一化、食材の一括購入化、また、9月より食物アレルギー対応調理施設を設備しました。給食費は、4月より月額にしまして、小学校が4,100円、中学校は4,400円で、保護者から徴収しております給食費の総額は、約1億4,400万円になります。

**要望** 地産地消をより一層進め、また、給食費の無料化に向け努力し、子育て支援の充実と人口増につなげていただきたい。

## 加西市のごみの減量・分別・リサイクルについて

### 一般質問



長田 謙一 議員  
(21政会)

**問** 出前講座ハンドブックを作成しているが、この講座の実施状況と目的について。

**答** 市民各自に、ごみの減量、分別、再資源化を再認識してもらうために出前講座を開催しています。出前講座の中では、ごみ処理の現状を説明しており、例えば、ごみが年間どのくらい出ているのか、ごみの処理費用がどれくらいかかるか、また、リサイクル率がどれくらいなのか等、年度別に数値で比較して説明しています。

また、生ごみの減量の実施方法や、リサイクル品はどんな物に再生され

るのか、そして、ペットボトルやトレイがどうなるのか等についても説明しています。

出前講座を開くことで、目的である、より一層のごみの減量、分別、再資源化が進むと考えているところです。

6月には、出前講座をできるだけ利用していただけるよう、全区長さんをお願いの案内文書を送付し啓発しており、現在4ヶ所の予約をいただいております。今後も徐々に増えていくものと考えています。

**問** 新しいごみの回収の取り組みはどのようなことか。

**答** 回収についての新たな取り組みは3点あります。

1点目として、この4月から小型家電のターミナル回収を実施しています。

2点目として、剪定枝や刈り草のリサイクルを開始しています。こちらも同様にリサイクル率の向上が目

標です。

3点目として、直接クリーンセンターへごみを搬入する場合の負担軽減として、10キロ当たりの単価を下げています。

次に、4月以降に開始した、回収以外の新しい取り組みとしましては、剪定枝等の再利用策として、業者委託により堆肥化したものを、リサイクルセンターにおいて現在販売開始したところです。

また、粗大ごみが加西市クリーンセンターへ搬入されていますが、中にはまだまだ使用可能な物があるため、それらを職員が若干手を加えて販売していこうと、9月1日より取り組んでいるところです。

### ■その他の質問項目

- ・加西市の介護福祉施策について
- ・加西市の公契約条例の考え方について

# 安全・安心な加西市を目指して

## 一般質問



別府 直 議員

(自民の風・誠真会)

**問** 近ごろ1時間の総雨量が100ミリを超える大雨が多発しているが、加西市防災マップの想定雨量では追いつかないのではないか。より多くの雨が降った場合のマップ表記についても検討していただきたい。

**答** 水防法・土砂災害防止法に基づき作成しているため、必ずしも現状と合致しない場合もありますが、市独自で想定を見直しマップを作成することは、経費的にも、どの程度まで網羅するかといった知見的にも困難です。

また、防災マップの目的は、予想を超える災害の状況までを網羅するというよりは、災害知識の普及や避難対策といったソフト面を重視しており、

これを基に地域特性を反映したマップ等を作成し、地域防災力向上に努めていただきたいと思います。

**問** 災害時における、市の連絡・広報手段について。

**答** 市からの防災情報の発信手段は、携帯電話のメール配信とテレビ等によるデータ放送です。避難勧告等については、加西防災ネット、エリアメール等の緊急情報配信システムを利用し配信します。テレビは、NHK及びサンテレビの文字放送を利用し、サンテレビでは、昨年度より開設したデータ放送まちナビにより、緊急情報や独自の防災情報も配信します。

**問** 防災無線放送については、過去に提案した際、数億円にもなる費用の捻出が不可能との理由で見送った経緯があるが、今こそ推進の時期に来たのではないかと。

**答** 現在、エリアトークは市内23町、約2,700戸で整備されており、

防災行政無線との連携ができれば、非常に有効な手段であるため、費用等の問題はあるものの、導入の検討を始めているところです。

また、一部校区における有線の更新時期が近づいていますが、市民会館の耐震化等もあり、今現在、防衛関係のさらなる補助金の獲得は困難な状況です。

**問** 災害発生の予測時に遡り、「いつ何をすべきか」という、タイムライン(事前対応計画)を住民にわかりやすく、明確な行動パターンとして示す必要があるのではないかと。

**答** 災害を見越した対応や確認漏れの防止など、非常に有用であるため、計画を策定し、ぜひマニュアル化に努めたいと考えています。

### ■その他の質問項目

- ・播磨国風土記1300年事業について

# 加西市療育事業・相談事業について

## 一般質問



高橋佐代子 議員

(自民の風・誠真会)

**問** 委託事業者の運営状況をどのように評価しているのか。委託事業者任せにならず、理解や協力、充実のための積極的な関与ができていないのか。

**答** 8月末の利用状況は、昨年度の3,253人に対して、3,100人とほぼ順調で、直営時と遜色ない運営ができています。担当課は、随時相談協議を行い、療育検討会や事前、事後会議に出席し、安定した事業運営を支援している。

**問** 他市の事業に比べ、優れている点、不足している点は何か。

**答** 専属スタッフの配置、事業専用スペースの確保、訓練用の器具等を備え、相談・訓練・保育ができる充実した体制を構築している。他市が月一、二回実施している訓練を毎週実施し、豊富なメニューの療育事業を行っている。就園前の在宅幼児に対する子育て支援事業も行い、発達上何らかの問題を有する幼児と保護者、子育てに悩む保護者に対して支援を行っている。

**問** 取り組むべき課題をどうとらえているのか。

**答** これまでの検証とこれから望まれる支援についてのニーズ調査を行い、より充実した療育事業を行う体系・体制づくりを検討していく。

**問** 健康福祉会館の中にあるが、療育相談、子育て支援が十分できている環境整備なのか。利用者に優しく利用しやすい環境にあるのか。

**答** 他市にない環境で充実した支援ができていますが、利用者増に伴い、もう少し広いスペースが必要な場合がある。児童療育室を備えた児童館のようなものを整備し、他の子育て支援施策とあわせて、子育て支援の拠点とする手法も考えられる。

**問** 利用する立場からすると、所管がえを行うことで、さらにより連携ができ、安心感や満足度が向上するのではないかと。

**答** 現在も連携・支援を行っているが、こども未来課への所管がえはさらに連携が取りやすく、園の円滑なフォローも期待できるため、前向きに検討したい。

### ■その他の質問項目

- ・ごみの減量とリサイクルについて
- ・(仮)泉幼稚園について

# 補助金制度について

## 一般質問



深田 真史 議員  
(加西の新しい未来を創る政策研究会)

**問** 加西市は9月から賃貸共同住宅等建設促進補助金の制度を改正。単身者用アパート、マンションの固定資産税・都市計画税相当額を建設後10年間、市が補助することに改正した。なぜ単身者用なのか。

**答** 今年、市内工業団地の企業や不動産業者に聞き取り調査したところ、単身者用アパートが市内にない、少ないという答えを得たからです。

**問** 通常、補助金の期限は3年から5年とされる。10年の理由は何か。

**答** 現在、家族用アパートが多くなっており、単身者用に特化する

ため、施主のリスクを少しでも軽減し、建設を促進する制度として10年間にしました。

**問** 元々、賃貸共同住宅等建設促進補助金は5年間の期間としていた。その補助金の効果について、評価・検証が十分にできていない。そんな中で10年に改正する必要が本当にあるか。

**答** 賃貸住宅の建設は、25年度たくさん建設申請がありました。単身者用は相変わらず伸びがなく、それに特化した優遇制度があってもいいのではないかと、早く単身者用は建ててほしい気持ちもありました。

**問** 加西市はいったい何をもって「人口増」とするのか。単身者用アパートを建てるにあたり、加西市へ住民票を異動させることを企業も協力するのははっきりさせてほしい。単に住めばいいというのではない。加西市が目指すのは住民票をきちんと移してもらい、それで「人口増」とすることではないのか。

**答** おっしゃるとおりですが、工業団地の企業は従業員が来るとアパートを探すのですが単身者用がないと言われるので、加西市として最低住める環境を用意していくことだと思っております。

**問** 補助金は政策的目標や効果を明確にして行われるもので、いきなり10年はおかしい。政策的目標すらわからない事業に対して期間がさらに拡大されている。補助金制度のPDCAは一体どうなっているのか。加西市にはその考え方が通用しないのか。

**答** 一戸当たり何人が住んで、固定資産税も含め試算をして対応しています。PDCAがなっていないのではなく、財政のチェックも含めて内部で検討してやっています。

### ■その他の質問項目

- ・地域包括ケアシステムについて
- ・加西市国民健康保険の給付費適正化について
- ・債権管理について

# 介護保険制度について

## 一般質問



井上 芳弘 議員  
(日本共産党)

**問** 要支援の方々の見直しですが、要支援認定者が通所介護や訪問介護を利用されている状況は。

**答** このたびの法改正により、介護予防生活支援サービス事業への移行となるのは、要支援の訪問介護の利用者は92名、通所介護利用者は158名で、訪問介護、通所介護とも利用者の25%が要支援者の利用です。

**問** 全国一律の基準で、これまで運営されてきた介護給付が廃止されると、ボランティア等

の話がありますが、全体として、どういう形で変わっていくのか。

**答** 介護予防生活支援サービスの事業の移行は、平成29年までに、すべての市町村で実施することになっており、現在の介護予防サービス利用者は、新サービスへ移行していただくこととなりますが、専門的なサービスを必要される方には、引き続き介護サービス事業所から、従前と同様のサービスを受けていただくことが可能です。

また、比較的単価が低くなるとされる多様な担い手からのサービスも選択いただけます。

**意見** 多様なサービスというのは、基本的に費用を削減するために、NPOやボランティアによるサービス提供になる。事業を委託する場合、単価は現在の介護報

酬以下に設定するというふうには、事業費を縮小していく。一方、利用料は要介護者の負担割合1割を下回らないとしている。結局、負担は変わらないのに、権利としての保障から、ボランティアによる支援施策になってしまう。

要支援者は生活に困難を抱え、必要だからこそ、要支援という介護制度の中で取り組まれてきた。そういう意味では、自治体が総合的に計画を立てるに当たっては、現在のサービスが後退しないことが、極めて重要だと思う。

### ■その他の質問項目

- ・平和事業について
- ・防災について
- ・国保制度について
- ・社会基盤整備プログラムに関連して
- ・ごみの減量について

# がん対策について

## 一般質問



土本 昌幸 議員  
(公明党)

**問** 生活習慣に起因し、予防が最も重要とされるがんですが、現在では早期発見・治療により、普段の生活を持続させながら延命が可能とされています。

平成23年度からの3年間における、受診率低下の分析と今後の対策についてお聞かせください。

**答** 加西市における過去3年間の受診率は、乳がん検診で1%増加していますが、他の検診については0.9~1.7%低下しています。一方、県平均との比較では、胃がん、大腸がん、肺がんについては、それぞれ2.8%、5.4%、16.3%

上回っています。

反対に、子宮がん、乳がんについては、それぞれ1.8%、3%下回っており、これを受けて平成21年以降、力を入れ取り組んだ結果、現在の乳がん検診の受診率は、平成19、20年度の2倍以上、15.2%となっています。これは検診日数の増加や無料クーポンの送付による勧奨、継続受診の呼びかけなどの効果が出てきているものと考えられます。

一方、子宮がん検診の対象には、関心の低い若年層を含んでいるため、その対策として、希望の多い個別検診が可能な医療機関を現在3つ増やしており、また、県下のどの医療機関においても検診ができるような体制づくりを県に要望しているところです。

**問** がん教育や条例の制定が、がん対策を総合的かつ計画的に推進し、大きな取り組みにつ

ながると考えますが、いかがか。

**答** 加西市の現学習指導要領には、がんを含む病気の予防や生活習慣に関する健康教育が位置付けられており、各学校で発達段階に応じて、がんへの正しい理解や命の大切さについての学習、また、健康管理とがん予防・早期発見について指導しています。

次に、条例制定について、先進事例では自治体・医療機関・市民の責務や緩和ケアといった、がん対策の重要部分が盛り込まれており、これらの有効性等について研究しながら、今後加西市でも計画していきたいと考えます。

### ■その他の質問項目

- ・防災対策について
- ・H25年度教育委員会点検評価について

# 全国住みよさランキング103位について

## 一般質問



植田 通孝 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 加西市は、東洋経済新報社2014年全国住みよさランキングで、総合103位(昨年379位)【安心度476位、利便度360位、快適度539位、富裕度358位、住居水準充実度17位】に大きく躍進した。全国すべて790市と東京区部全体が対象で、103位は大変喜ばしく、近畿で20位、県下で8位は誇りに思い、自信を持っていい順位だ。行政や企業を含めた全加西市民の、また多くの先人のたゆまぬ努力の結実であると心が熱くなった。

そして、成長力部門でも総合25

位(昨年545位)【消費92位、産業9位】に急上昇し、経済活動も盛んになっている。民力度も総合142位で、市民の意識と意欲の高さがあらわれている。こうした東洋経済新報社の分析結果を見ると、加西市は元気な住みよすばらしい、全国に誇れる地方都市であると自信を持って公言してもいい。

それなのになぜ、加西市から人は出て行くのか。

**答** 今年5月、日本創成会議は、若者層を中心に地方から大都市への地域間移動が激しく、地方の人口減少の最大要因は、若年層の流出にあるとし、東京一極集中の歯止めをと述べています。本市も同様に若年層が都市部へ流出しています。東京都の自治体は100位以内に全くランクインしておらず、若年層の住みよさと、この

住みよさランキングとの間に乖離があると考えます。しかしながら、このたびの住みよさランキング全国103位、成長力全国25位等の数値は、本市にとって誇れるものであり、加西市民だけでなく市内外に広くPRすることにより、転入人口抑制、転入人口増加に一層取り組んでまいります。

### ■その他の質問項目

- ・市道予定地の良好な雑草の管理について
- ・市の負債について
- ・自主財源比率について
- ・高速バス停の花壇の管理について
- ・通学路の整備状況について
- ・五百羅漢の障害者用トイレについて

# 加西における幼保のあり方について

## 一般質問



三宅 利弘 議員  
(21政会)

**問** 統合計画の進捗状況について。

**答** まず、北条南保育所と北条東幼稚園の一体化につきましては、現在園舎を建設中であり、12月の工事完了後、4月から仮称北条東幼稚園として開園準備中です。日吉幼稚園は、昨年度に園舎整備を行い幼稚園として一体的に運営を開始しています。

次に、泉第一保育所と泉第三保育所の統合、そして西在田幼稚園の休園と泉幼稚園の統合は、泉中学校校区の地域協議会において協議中であり、その中で幼保の一体化を進める観点から、泉第一保育

所と泉幼稚園の統合が定まり、本年度中に園舎整備を行い、来年4月から、仮称泉幼稚園として開園を予定しています。

西在田校区での幼稚園化は難しく、泉校区全体での統合計画は、今後も継続して協議を行います。加西中学校校区の九会幼稚園と別府幼稚園については、今後3年以内のできるだけ早い時期に施設整備を行い、認定こども園として開園することが地域協議会で決定されています。

**問** 九会幼稚園と別府幼稚園の立地場所はどこになるのか。

**答** 現在の九会幼稚園のある場所と定め、来年度より道路整備とあわせ園舎新築に向けた設計を行う予定です。

**問** 保育料の軽減に対する見直しは検討されているのか。

**答** 来年度からの新制度に向け、すべての保育施設に係る保育料の見直しを行う予定です。遅くとも来年の3月までに、公立・私立の保育料全般について見直しを行いたいと考えています。

**問** 保育教育の内容について。

**答** 教育の重点施策の一つとして、遊びを通じた確かな学びを培う幼児教育を挙げ兵庫教育大学との連携による就学準備のためのスタートプログラムの導入、保・幼・小をつなぐ連携プログラムの実施、さらには、地域の伝統音楽や環境活動を通して子供たちが学ぶ体験教育、絵本を使って子供たちの言語能力や情緒能力を伸ばす取り組みなど、加西市では、発達や学びの連続性を踏まえた幼児期にふさわしい幼児教育を行っております。

## 議員の区長等への就任について

区長や農会長は地域のことを優先的に考えなければならない立場にあり、また市からの委託や助成を受けて事業を実施することもあります。

対して、議員は地域の代表という側面はありますが、市民全体の代表としてその意見や要望を市政に反映させる立場であり、また、行政の監視機能を担う立場にもあります。

このようなことから、全議員で協議を重ねた結果、10月3日の議員協議会において、次のような申し合わせをしましたのでお知らせします。

なお、この申し合わせは、公職選挙法を規制できるものではありませんので、区長等が市議会議員に立候補することを妨げるものではありません。

ただし、議員に当選された場合は、この申し合わせにより区長等を辞していただくことをお願いすることになります。

### ■申し合わせ事項

市議会議員は、全市的な見地から厳正公正な立場で市政を考え、議会活動に専念すべきであるため区長(自治会長)、農会長に就任しないこと。ただし、この申し合わせを決定した時に、区長、農会長である議員は、残任期間はこれを適用しない。



# 市議会トピックス

## ■ 議会報告会を開催します

(内容) 1部 9月議会の報告 2部 市民アンケートの報告について

- 11月11日(火) 19:00~20:30 健康福祉会館(北条中学校区)
- 11月12日(水) 19:00~20:30 北部公民館(泉中学校区)
- 11月18日(火) 19:00~20:30 南部公民館(加西中学校区)
- 11月19日(水) 19:00~20:30 善防公民館(善防中学校区)

※多くの方のご参加をお待ちしています。

## ■ 委員会が行政視察を実施しました

建設経済厚生委員会 7月28日(月) ~30日(水)	愛媛県西条市	「西条農業革新都市」プロジェクトについて
	広島県呉市	第2次健康くれ21、「ジェネリック医薬品使用促進通知サービス」による医療費削減について、糖尿病性腎症等重症化予防事業について
	広島県尾道市	公立みつぎ総合病院を核とした地域包括ケアシステムについて
総務委員会 8月4日(月) ~5日(火)	愛知県高浜市	まちづくり協議会・地域計画について、総合サービスについて
	静岡県沼津市	子育て支援策について、子ども・子育て会議について
議会運営委員会 8月19日(火) ~20日(水)	愛知県犬山市	議会改革について
	三重県四日市市	
	三重県伊賀市	

※詳細な視察報告書は加西市議会ホームページでご覧いただけます。

## ■ 閉会中の委員会の開催日程

建設経済厚生委員会を11月7日(金)、議会運営委員会を11月10日(月)、総務委員会を11月17日(月)に、それぞれ午前10時より開催します。ぜひ、傍聴やインターネット中継で審議の様子をご覧ください。

## ■ 平成26年(12月) 加西市議会定例会の日程

月 日	時 間	会 議
11月28日(金)	9:00	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(提案説明等)
12月2日(火)	15:00	発言通告期限(一般質問)
12月3日(水)	15:00	発言通告期限(質疑)
12月9日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(質疑・一般質問)
12月10日(水)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(質疑・一般質問)
12月11日(木)	10:00	本会議(予備日)
12月12日(金)	10:00	建設経済厚生委員会
12月15日(月)	10:00	総務委員会
12月19日(金)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(最終日、委員長報告・採決)

ようこそ  
市議会のホームページへ

加西市議会

検索

本会議・委員会の日程を初め、一般質問の通告内容や発言順も掲載しています。

また、インターネットによる議会中継(生中継・録画中継)もご覧いただけます。ぜひ一度ホームページをご覧になって関心のある本会議や委員会を傍聴してみてください。

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望される場合は、議会事務局(Tel 42-8790)でご確認ください。本会議の傍聴は市役所議会棟4階でできます。  
※質疑・一般質問の内容や発言順序は、12月3日(水)に加西市議会のHPに掲載予定です。

発行/加西市議会  
編集/議会だより編集委員会  
〒675-2395 加西市北条町横尾1000  
TEL/0790-42-8790 FAX/0790-43-1810  
email/gikai@city.kasai.lg.jp

議会だより編集委員会  
委員長 長田 謙一 副委員長 深田 真史  
委員 井上 芳弘 委員 織部 徹  
委員 高橋佐代子 委員 別府 直